

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2003-011552

(43)Date of publication of application : 15.01.2003

(51)Int.Cl.

B42D 11/00
B65G 1/137
B65H 41/00

(21)Application number : 2001-199643

(71)Applicant : YAMATO TRANSPORT CO LTD
YAMATO LOGISTICS PRODUCE CO LTD

(22)Date of filing : 29.06.2001

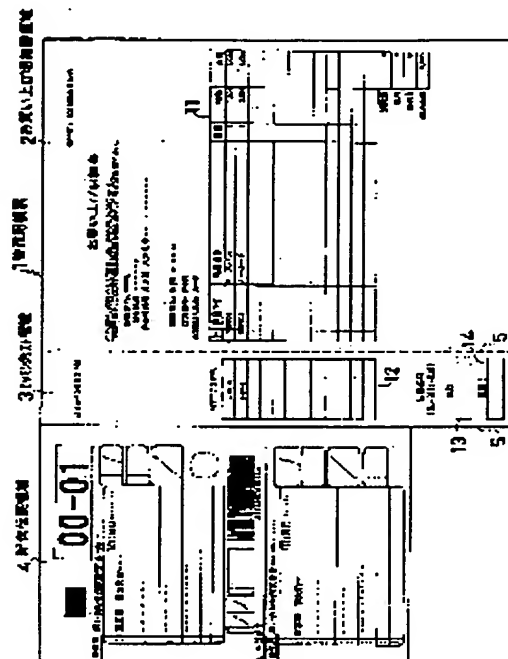
(72)Inventor : HASEGAWA MAKOTO
SUZUKI HIDEO

(54) NOTEBOOK SLIP FOR DISTRIBUTION

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a notebook slip for distribution, which permits smooth and sure work in one series of shipping stage from picking to packing and bonding of an invoice.

SOLUTION: The whole of a detailed statement of purchasing area 2, a picking area 3 and a delivery slip area 4 are arrayed sequentially to form an A4-size notebook slip by connecting the areas continuously through a line of perforation 5 between respective areas. The picking work can be done under the continuously connected condition as it is whereby the checking work of the slips can be omitted and the slip can be printed by an ordinary printer. On the other hand, a location number list 12, indicating the location numbers of respective commodities, is provided in the picking list area 3 at positions corresponding to respective records (columns) of a commodity list 11 in the detailed statement of purchasing area 2, whereby the duplicated indication in respective areas 2, 3 can be omitted.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

BEST AVAILABLE COPY

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号
特開2003-11552
(P2003-11552A)

(43)公開日 平成15年1月15日(2003.1.15)

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テマコード [*] (参考)
B 4 2 D 11/00		B 4 2 D 11/00	E 3 F 0 2 2
B 6 5 G 1/137		B 6 5 G 1/137	A 3 F 1 0 8
			E
B 6 5 H 41/00		B 6 5 H 41/00	B

審査請求 未請求 請求項の数9 O L (全 10 頁)

(21)出願番号 特願2001-199643(P2001-199643)

(22)出願日 平成13年6月29日(2001.6.29)

(71)出願人 000114879
ヤマト運輸株式会社
東京都中央区銀座2丁目16番10号
(71)出願人 500566970
ヤマト・ロジスティクス・プロデュース株
式会社
東京都港区海岸3丁目15番14号
(72)発明者 長谷川 誠
東京都中央区銀座2丁目16番10号 ヤマト
運輸株式会社内
(74)代理人 100072084
弁理士 竹内 三郎 (外2名)

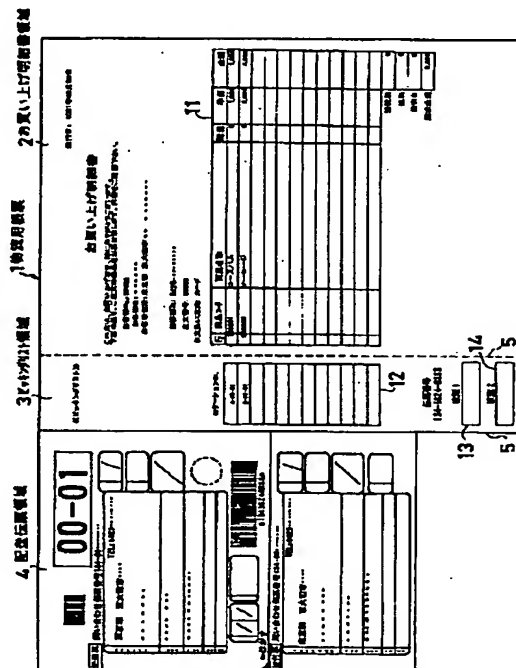
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 物流用帳票

(57)【要約】

【課題】 ピッキングから梱包及び送り状貼付までの一連の出荷段階における作業を円滑かつ正確に行うことができる物流用帳票を提供する。

【解決手段】 お買い上げ明細書領域2と、ピッキングリスト領域3と、配送伝票領域4とを順に並べ、各領域間をミシン目5を介して接続して全体をA4サイズの大きさに形成した。接続状態のままピッキング作業を行い得るから帳票のつき合せ作業を無くすことができ、通常のプリンタで印刷することができる。また、ピッキングリスト領域3には、お買い上げ明細書領域2における商品リスト11の各レコード(行)に対応する位置に各商品のロケーション番号を表示するロケーション番号リスト12を設けることにより、各領域2及3の重複表示を省くことができる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 ピッキングリストの機能と納品リストの機能とを兼ねた領域を備えた物流用帳票。

【請求項2】 ピッキングリスト領域と納品リスト領域とを、平面方向に接続してなる構成を備えた物流用帳票。

【請求項3】 ピッキングリスト領域と、納品リスト領域とを、平面方向に分離容易部を介して接続してなる構成を備えた物流用帳票。

【請求項4】 ピッキングリスト領域と、納品リスト領域と、送り状領域とを、各領域を平面方向に分離容易部を介して接続してなる構成を備えた物流用帳票。

【請求項5】 納品リスト領域には、商品毎に1つのレコード単位を形成する商品リストを表示するようにし、ピッキングリスト領域には、前記納品リスト領域内の各レコードに対応した位置に各商品の保管位置情報を表示するようにしてなる構成を備えた請求項2～4のいずれかに記載の物流用帳票。

【請求項6】 ピッキングリスト領域と、送り状領域とを、平面方向に分離容易部を介して接続してなる構成を備えた物流用帳票。

【請求項7】 納品リスト領域の代わりに、或いは上記構成に付け加えて、振込み伝票領域を平面方向に分離容易部を介して接続してなる請求項1～6のいずれかに記載の物流用帳票。

【請求項8】 全領域とも、離型紙と、裏面全部に感圧接着剤などの剥離可能とする接着剤を付着してなる基材シートと、裏面全部に非感圧接着剤などの剥離不能とする接着剤を付着するか、或いは一部に感圧接着剤などの剥離可能とする接着剤を付着してなる上面シートとを、下から順に積層し、上面シート表面に各領域の情報を印字すると共に、必要に応じて基材シート表面にも各領域の情報を印字するようにしてなる構成を備えた請求項1～7のいずれかに記載の物流用帳票。

【請求項9】 一部の領域は、基材シートのみから構成してこの基材シート上に当該一部の領域の情報を印刷し、

当該一部の領域以外の他の領域は、離型紙と、裏面全部に感圧接着剤などの剥離可能とする接着剤を付着してなる基材シートと、裏面全部に非感圧接着剤などの剥離不能とする接着剤を付着するか、或いは一部に感圧接着剤などの剥離可能とする接着剤を付着してなる上面シートとを、下から順に積層し、上面シート表面に各領域の情報を印字すると共に、必要に応じて基材シート表面にも各領域の情報を印字するようにしてなる構成を備えた請求項1～7のいずれかに記載の物流用帳票。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、物流工程におけるピッキング、梱包、送り状貼付などの出荷或いは出庫工

程において用いる物流用帳票に関する。

【0002】

【従来の技術及び発明が解決しようとする課題】 最近の物流のシステムでは、注文情報を管理するシステムと倉庫内情報を管理するシステムとをリンクさせることにより、商品の注文が入ると即座にロケーション番号付きの「ピッキングリスト」を生成・印刷し、作業者はこの「ピッキングリスト」に基づいて正確かつ円滑にピッキング（出荷指示情報に基づいて保管場所から商品を取り出す作業）を行うことができるようになってきている。

【0003】 その一方、ピッキング作業以降の出荷作業工程、すなわちピッキング作業～送り状貼付作業等の一連の作業は、導入コストや設置スペースなどの問題からシステム化を図ることが難しく、多くの倉庫では、上記「ピッキングリスト」とは別に「納品リスト（或いはお買い上げ明細書）」及び「送り状」を印刷しておき、「ピッキングリスト」と「納品リスト」とをつき合わせて間違いがなければそれらの商品と一緒にこの「納品リスト」も箱詰めして梱包すると共に、「納品リスト」と「送り状」とをつき合わせて間違いがなければ「送り状」を梱包箱に貼付するようにして出荷作業を行うのが一般的である。

【0004】 しかしながら、上記のようにして出荷作業を行うと、帳票類のつき合わせを繰り返す行わなければならない、手続きが極めて煩雑であるばかりか、つき合わせミスによる出荷間違いを起こす可能性もあった。また、「ピッキングリスト」「納品リスト」及び「送り状」をそれぞれ別々に出力（印刷）しなければならないため、各帳票に専用のプリンターを用意しない限り、印刷用紙をその度に取り替えなければならない極めて煩雑であった。

【0005】 そこで本発明は、ピッキングから梱包及び送り状貼付までの一連の出荷或いは出庫段階における作業を円滑かつ正確に行うことができるように工夫した物流用帳票を提供せんとするものである。

【0006】 ところで、この種の帳票類としては、従来、実開平3-88775号及び実開平3-88771号において、図7に示すように、配送情報記録部を備えた配送票領域101と、配送品受領者の受領名や印などの受領情報記録部を備えた受領票領域102とをミシン目103を介して分離可能に接続してなる構成を備えた受領票付き配送伝票100などが開示されていたが、出荷或いは出庫段階における上記課題を解決できるものは開示されていなかった。

【0007】

【課題を解決するための手段】 かかる課題解決のため、本発明は、ピッキングリストの機能と納品リストの機能とを兼ねた領域を備えた物流用帳票を提供する。かかる構成を備えた物流用帳票は、通常のプリンタで印刷できる形態に形成することができるから、一台のプリンタで

印刷することができ、従来のように別々に印刷してその度ごとに印刷用紙を取り替える手間をなくすることができる。しかも、ピッキングリストと納品リストとのつぎ合せ作業を無くすことができ、出荷作業の効率化を図ることができると共に出荷間違いを軽減することもできる。

【0008】本発明はまた、ピッキングリスト領域と納品リスト領域とを平面方向に接続してなる構成を備えた物流用帳票を提供する。このような構成を備えた物流用帳票も、上記構成の物流用帳票と同様の効果を得ることができる。

【0009】ピッキングリスト領域と納品リスト領域とを平面方向に接続する場合には、ピッキングリスト領域と納品リスト領域とは分離不能に接続することもできるが、ピッキングリスト領域付と納品リスト領域とを分離容易部を介して接続することもできる。このように分離容易に形成すれば、接続状態のままピッキング作業を行うことによってピッキングリストと納品リストとのつぎ合せ作業を無くすことができる一方、必要な時にはピッキングリスト領域と納品リスト領域とを容易に切り離すことができるから、例えば梱包の際に納品リスト領域を物流用帳票から切り離してこれのみ商品と共に梱包することができるなど、各領域の目的に応じた帳票として使用することができ、出荷作業の効率化をより一層図ることができる。

【0010】上記物流用帳票は、例えば、ピッキングリスト領域と、納品リスト領域と、送り状領域とを、各領域を平面方向に分離容易部を介して接続してなる構成を備えた物流用帳票として形成することができる。かかる構成を備えた物流用帳票であれば、上記効果に加えて、送り状とピッキングリスト或いは納品リストとのつぎ合せ作業をも無くすことができ、出荷作業をより一層簡便かつ正確に行うことができる。また、印刷時に帳票の種類毎に複数のプリンタを使用する必要がなくなると同時に、用紙を一々取り替える必要もなくなるから、印刷時の手間をより一層軽減することができる。

【0011】上記構成の物流用帳票において、納品リスト領域には、商品毎に1つのレコード単位を形成するリストを表示するようにし、ピッキングリスト領域には、前記納品リスト領域内の各レコードに対応した位置に各商品の保管位置情報を表示するように構成することができる。このようにすれば、ピッキングリスト領域と納品リスト領域とにわたる重複表示を省くことができ、例えば、商品名を列挙した商品リストなどをピッキングリスト領域に表示する必要がなくなるから、その分限られたスペースを有効に使用することができ、必要情報をより一層見易く表示することができる。

【0012】本発明はまた、ピッキングリスト領域と送り状領域とを平面方向に分離容易部を介して接続してなる物流用帳票をも提供する。このような構成の物流用帳票も、通常のプリンタで印刷できる形態に形成すること

ができ一台のプリンタで印刷することができるから、従来のように別々に印刷し、その度ごとに印刷用紙を取り替える必要をなくすることができる。しかも、ピッキングリストと送り状とのつぎ合せ作業を無くすことができるから、出荷作業の効率化を図ることができると共に出荷間違いを軽減することもできる。

【0013】上記の納品リスト領域の代わりに、或いは上記構成に付け加えて、振込み伝票領域を平面方向に分離容易部を介して接続してなる構成とすることもできる。注文契約の内容によっては商品到着後に同封した振込み伝票によって商品代金を所定の口座に振り込んでもらう必要がある。このような場合には、梱包する際に振込み伝票と納品リスト等とのつぎ合わせ作業が必要となるが、本発明のように最初から振込み伝票を接続しておけば、振込み伝票のつぎ合わせ作業を無くすことができ、出荷作業における負担をより一層軽減し、かつ間違いをより一層確実に無くすことができるようになる。

【0014】以上説明した本発明の物流用帳票は、一枚(一層)のシートから形成することも可能であるが、例えば、全領域とも、離型紙と、裏面全部に感圧接着剤などの剥離可能とする接着剤を付着してなる基材シートと、裏面全部に非感圧接着剤などの剥離不能とする接着剤を付着するか、或いは一部に感圧接着剤などの剥離可能とする接着剤を付着してなる上面シートとを、下から順に積層し、上面シート表面に各領域の情報を印字すると共に、必要に応じて基材シート表面にも各領域の情報を印字するようにして構成することもできる。このように構成すれば、全領域ともに、離型紙を剥がすだけで任意の箇所に容易に基材シート及び上面シートを貼着することができる。また、どの部分の厚さも同じであるから、プリンタに印刷用紙をセットする際、印刷用紙を縦横いずれの方向にもセットすることができ、より効率的に印刷することができる。ちなみに、一部だけ厚さが異なる用紙を用いる場合、厚みのある部分が先にプリンタに吸い込まれて印刷にズレが生じるので、縦横いずれか一方に固定して用紙をセットしなければならず印刷方向が限定されることになる。また、上記の如き積層構造とすれば、例えば、送り状領域における「基材シート」の部分の荷物に貼着したまま届け先側に残す「貼付票」とし、同じく送り状領域において裏面に感圧接着剤を付着した「上面シート」の部分を配達者が荷物の受領確認のために持ち帰る「配達票」とすることができる。

【0015】その一方、例えば、一部の領域は、基材シートのみから構成してこの基材シート上に当該一部の領域の情報を印刷し、当該一部の領域以外の他の領域は、離型紙と、裏面全部に感圧接着剤などの剥離可能とする接着剤を付着してなる基材シートと、裏面全部に非感圧接着剤などの剥離不能とする接着剤を付着するか、或いは一部に感圧接着剤などの剥離可能とする接着剤を付着してなる上面シートとを、下から順に積層し、上面シ

ト表面に各領域の情報を印字すると共に、必要に応じて基材シート表面にも各領域の情報を印字するように構成することもできる。例えば、郵便振込み用の振込み伝票は、紙質及び厚さが決められているため積層構造とすることはできない。そこでこのような場合、決められた紙質及び厚さからなる基材シートを用い、上記一部の領域すなわち基材シートのみからなる領域を振込み伝票領域とすることにより、この領域を郵便振込み用の振込み伝票として使用し、その他の領域は上記の如き積層構造とすることができる。このように、本構成は、一部の領域について紙質や厚さが決められている場合に特に好適である。

【0016】本発明の物流用帳票において「ピッキングリスト領域」とは、ピッキング作業に使用する帳票の機能を備えた領域を意味し、ピッキングする商品すなわち出荷（出庫）する商品の保管位置情報を表示する機能を備えていればよく、このような機能を備えていればその他の機能を備えていても構わないし、「ピッキングリスト」の名称に限定されるものでもない。「納品リスト領域」は、梱包する商品すなわち出荷（出庫）する商品の名称とその個数を表示する帳票の機能を備えた領域を意味し、このような機能を備えていればその他の機能を備えていても構わないし、「納品リスト」の名称に限定されるものではない。例えば「お買い上げ明細書」「納品書」など商品の名称とその個数を表示する欄を備えていればこれに該当する。「送り状領域」は、届け先情報を表示する帳票の機能を備えた領域を意味し、このような機能を備えていればその他の機能を備えていても構わないし、「送り状」の名称に限定されるものではない。例えば「伝票」「配送伝票」「荷札」その他の名称であってもよい。「振込み伝票領域」は、振込み先と振込み金額とが表示された振込み伝票の機能を備えた領域を意味し、郵便振込、銀行振込、コンビニエンスストアにおける振込、その他の振込み方法に使用する振込み伝票を包含する。

【0017】本発明の物流用帳票はいずれも、各請求項で挙げた2つ或いは3つの領域のみから構成することも可能であるが、更にその他の領域を分離容易部を介して或いは分離容易部を介さないで接続し、3つ或いは4つ以上の領域からなる構成とすることもできる。また、本発明における「分離容易部」は、各領域間にミシン目や薄肉部を設けたり、切断容易なシートのみで領域間を連結したり、或いは各領域間に跨いでテープを貼着しておき、このテープを剥がすことにより領域間を切り離すことができるように形成することができる。その他、現在、紙材やプラスチックフィルムなどにおいて採用されている公知の分離（或いは切り離し）容易手段を採用することも可能である。

【0018】

【発明の実施の形態】以下、実施例に基づいて本発明の

実施形態について説明する。

【0019】本発明の一実施例としての物流用帳票1は、上面から見ると、図1に示すように、お買い上げ明細書領域2と、ピッキングリスト領域3と、配送伝票領域4とを右から順に並べ、各領域間をミシン目5を介して接続し、全体をA4サイズの大きさに形成してある。また、この物流用帳票1は、断面で見ると、図2に示すように、上記の全領域とも、離型紙7と、裏面全部に感圧接着剤などの剥離可能とする接着剤を付着してなる基材シート8と、裏面一部に感圧接着剤などの剥離可能とする接着剤を付着し、当該一部以外には非感圧接着剤などの剥離不能とする接着剤を付着してなる上面シート9とを、下から順に積層して三層構造に形成してある。

【0020】お買い上げ明細書領域2は、所定事項を印字し、物流用帳票1から切り離せば「お買い上げ明細書」として機能する領域であり、お買い上げ商品（言い換えれば梱包した商品）の名称とその個数、更に必要に応じて各商品の単価や合計金額（請求金額）などを表示する。

【0021】本例の場合、図1に示すように、お買い上げ明細書領域2の上面シート9表面には、お買い上げ明細書のタイトル、お買い上げの挨拶文、お客様番号、お客様ご住所、お客様電話番号、注文番号、お支払い方法などと共に、商品コード、商品名、お買い上げ数量（梱包数量）、商品単価及び商品毎の小計金額を、商品毎に1つのレコード単位を形成するようにリストを形成すると共に、合計金額に対する消費税、運送料金（送料）、値引き額及び請求金額を表示する構成の商品リスト11を印刷してある。なお、基材シート8には何も表示せず、本領域の上面シート9裏面全面には非感圧接着剤などの剥離不能とする接着剤を付着してあり、本領域における上面シート9と基材シート8は剥離することができないように接着してある。

【0022】ピッキングリスト領域3は、「ピッキングリスト」として機能する領域であり、少なくとも、商品の保管場所を示す保管位置情報（例えばロケーション番号）を表示する。

【0023】本例の場合、図1に示すように、お買い上げ明細書領域2と連結した状態で「ピッキングリスト」として機能するように構成してある。具体的には、ピッキングリスト領域3の上面シート9表面に、上記お買い上げ明細書領域2における商品リスト11の各レコード（行）に対応する位置、すなわち各レコード（行）を左方向に延長した高さにそれぞれの商品のロケーション番号を表示するようにロケーション番号リスト12を設け、このロケーション番号リスト12の下側には、2つの確認サイン欄13、14を設けてある。なお、基材シート8には何も表示せず、本領域の上面シート9裏面全面には非感圧接着剤などの剥離不能とする接着剤を付着してあり、本領域における上面シート9と基材シート8

は剥離することができないように接着してある。このように、お買い上げ明細書領域2内に、商品毎に1つのレコード単位を形成する商品リスト11を表示し、ピッキングリスト領域3内には、当該商品リスト11の各レコードに対応した位置に各商品の保管位置情報を表示するようにすれば、作業者はロケーション番号リスト12及び商品リスト11の両方を見て所定の商品をピッキングすることができる。その一方、ピッキングリスト領域3には商品名などの表示をする必要がなくなり、その分限られたスペースを有効に使用することができる。例えば、図1に示すようにピッキングリスト領域3を狭くし、その分、お買い上げ明細書領域2の面積を広くとり、お買い上げ明細書領域2の内容をできるだけ見易いように表示することができる。

【0024】配送伝票領域4は、所定事項を印字して切り離せば、荷物（貨物）と共に送る配送伝票として機能し得る領域であり、少なくとも届け先情報の表示部を備えていればよい。この配送伝票領域4の構造及び表示内容については、運送会社や運送方法、商品注文形態などによって任意に構成することができる。

【0025】本例の場合には、図3に示すように、配送伝票領域4を更に上下に3つの領域4A、4B、4Cに分割し、上面シート9についてのみ各領域間に切り込み線10を入れてある。そして、上位領域4Aの上面シート9表面には、配達時に配達者が荷物の受領確認のために持ち帰る「配達票」の内容（例えば、お問い合わせ伝票番号、お届け先情報、ご依頼主情報、発送元情報、お届け予定日情報、お届け時間帯情報、受領印欄など）を表示してある。中間領域4Bの上面シート9表面には、届け先側に残す「貼付票」の内容（例えば、お問い合わせ伝票番号、お届け先情報、ご依頼主情報、発送元情報、お届け予定日情報、お届け時間帯情報など）を表示してある。下位領域4Cの上面シート9表面には何も表示せず、必要に応じて自由に使用できるようにしてある。また、上位領域4Aの基材シート8表面には、例えばお客様サービスセンターの連絡先などを表示してあるが、この上位領域4A以外領域の基材シート8表面には何も表示しない。そして、上位領域4Aの上面シート9の裏面のみ感圧接着剤を付着させて、この部分のみ剥離可能となるように本領域における上面シート9と基材シート8とを接着してある。このように構成すれば、離型紙7を剥がすことにより、配送伝票領域4の基材シート8及び上面シート9を梱包箱などに容易に貼着することができる。そして、配達者は上位領域4Aの上面シート9のみを剥がして配達票として持ち帰ることができ、届け先側には貼付票の表示と共に上位領域4Aの基材シート8表面に印字されたお客様サービスセンターの連絡先などの表示を残すことができる。

【0026】以上の構成を備えた物流用帳票1は次のようにして製造することができる。

【0027】まず、基材シート8の表面に所定事項（本例では配送伝票領域4の上位領域4Aにお客様サービスセンターの連絡先など）を印刷し、上面シート9の表面に所定事項（本例では配送伝票領域4内に印刷する情報）を印刷する。次に、基材シート8の裏面全面に感圧接着剤を塗布する一方、上面シート9には、剥離可能とする所定の部分（本例では配送伝票領域4の上位領域4Aすなわち「配達票」領域）の裏面のみに感圧接着剤を塗布し、その他の部分の裏面には非感圧接着剤を塗布しておき、離型紙7、基材シート8及び上面シート9を下から順に積層させて、図4に示すような物流用帳票用印刷シート1Aを作成する。

【0028】次に、この物流用帳票用印刷シート1A或いはこれが繋がった連続シートを、商品の注文及び運送に関する情報と、商品の保管に関する情報との両方を管理する物流管理サーバに接続している印刷機にセットし、当該物流管理サーバから送られて来る出荷情報（お客様番号、お客様ご住所、電話番号、注文番号、お支払い方法、商品コード、商品名、お買い上げ数量、商品単価及び合計金額などのお買い上げ明細書印字情報、ロケーション番号などのピッキングリスト印字情報、お問い合わせ伝票番号、お届け先情報、ご依頼主情報、発送元情報、お届け予定日情報、お届け時間帯情報などの配達伝票印字情報を含む）を所定の位置に印字すれば、物流用帳票1を製造することができる。

【0029】なお、上記の印刷機には、通常のプリンタ（インクジェット式、バブルジェット（登録商標）式、レーザ式、熱転写式、ドットインパクト式などの各種含む）を使用することもできるし、輪転式の大型印刷機を用いることもできる。すなわち、物流用帳票1は、A4一枚に構成してあるから、通常のプリンタで所定事項を印刷することができる。なお、本例の場合にはA4サイズに形成してあるが、プリンタにセット可能な大きさであればA1～A8、B1～B8など任意の大きさに形成しても同様の効果を得ることができる。また、上記物流管理サーバは、伝票番号などの運送識別情報、届け先住所や電話番号等のお届け先情報、ご依頼主の住所及び電話番号等のご依頼主情報、発送元情報、商品情報（商品コード含む）、お届け予定（指定）日時情報、及び発送店情報などの運送に関する情報（「商品運送情報」）を注文案件（運送案件）毎に蓄積・管理すると共に、商品の保管位置（ロケーション番号）や在庫数などの商品の保管に関する情報（「倉庫管理情報」）を商品コード毎に蓄積・管理する機能を備えているのが好ましい。

【0030】次に、以上の構成を備えた物流用帳票1の使用方法について説明する。

【0031】ピッキング作業者は、ピッキングリスト領域3内のロケーション番号リスト12に表示されたロケーション番号の前に行き、当該ロケーション番号リスト12とお買い上げ明細書領域2内の商品リスト11とを

見ながら商品リスト11に表示された所定の商品を所定個数ピックアップし、物流用帳票1に表示されている全ての商品をピックアップし終えたらピックアップリスト領域3内の確認サイン欄13に確認済みのサインをする。

【0032】次いで、ピックアップされた商品とピックアップリスト領域3内の商品リスト11に表示された商品種類及び個数とを照らし合わせながら梱包箱内に納め、商品リスト11と一致すればピックアップリスト領域3内の確認サイン欄14に確認済みのサインをし、その後お買い上げ明細書領域2を物流用帳票1から切り離して商品と共に梱包箱内に入れて梱包する。

【0033】次に、配送伝票領域4を物流用帳票1から切り離して当該梱包箱の外側面に貼付すれば、荷物(商品)を出荷待ち状態とすることができる。なお、配送伝票領域4の切り離し及び梱包箱への貼付は、お買い上げ明細書領域2の切り離しと同時に行うようにしても、逆に配送伝票領域4の切り離し及び梱包箱への貼付を先にを行うようにしてもよい。いずれにしても、同一人がその場で行うことにより、配送伝票の貼り間違えを防ぐことができる。

【0034】本物流用帳票1では、配送伝票領域4、ピックアップリスト領域3及びお買い上げ明細書領域4を一枚に接続してあるから、帳票類間のつき合わせ作業を省くことができ、出荷工程における作業手数を軽減することができる。しかも、お買い上げ明細書領域4を切り離して梱包する作業と、配送伝票領域4を切り離して配送箱に貼付する作業とを、同一人が同一場所で行うことができ、従来のような帳票類のつき合わせミスは勿論、配送伝票の貼り間違えなどのミスを無くすることができる。

【0035】図5及び図6は、他の一実施例としての物流用帳票21を示すものである。この物流用帳票21は、上面から見ると、図5に示すように、配送伝票領域22と、ピックアップリスト領域23と、振込み伝票領域24とを平面方向縦一列に順に並べ、各領域間をミシン目25を介して接続し、全体をA4サイズの大きさに形成してある。また、この物流用帳票21は、断面で見ると、図6に示すように、A4サイズの基材シート28と、上記配送伝票領域22及びピックアップリスト領域23に対応した面積を有する離型紙27及び上面シート29とを積層して構成し、振込み伝票領域24は基材シート28のみから構成する一方、その他の領域は、離型紙27、基材シート28及び上面シート29を下から順次積層してなる三層構造に形成し、配送伝票領域22及びピックアップリスト領域23に対応した基材シート28の裏面に感圧接着剤を塗布し、上面シート29の裏面には、一部のみ(配送伝票領域22内の配達票領域のみ)感圧接着剤を塗布し、その他の部分には非感圧接着剤を塗布して構成してある。

【0036】上記構成において、配送伝票領域22は、上記物流用帳票1における配送伝票領域4と同様の機能

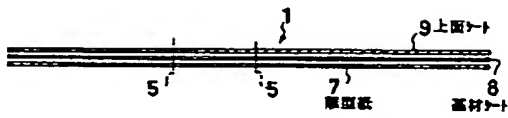
を備えており、本例では配送伝票領域22を左右に2つの領域22A、22Bに分割し、上面シート29についてのみ各領域間に切り込み線33を入れ、右側領域22Aの上面シート29表面には、配達時に配達者が配達確認のために持ち帰る「配達票」の内容(例えば、お問い合わせ伝票番号、お届け先情報、ご依頼主情報、発送元情報、お届け予定日情報、お届け時間帯情報、受領印欄など)を表示し、左側領域22Bの上面シート29表面には、届け先側に残す「貼付票」の内容(例えば、お問い合わせ伝票番号、お届け先情報、ご依頼主情報、発送元情報、お届け予定日情報、お届け時間帯情報など)を表示してある。また、右側領域22Aの基材シート28表面には、例えばお客様サービスセンターの連絡先などを表示し、左側領域22B領域の基材シート28表面には何も表示しない。そして、右側領域22Aの上面シート29の裏面のみ感圧接着剤を付着させて、この部分のみ剥離可能となるように本領域における上面シート29と基材シート28とを接着してある。

【0037】本例のピックアップリスト領域23には、上記物流用帳票1と異なり、この領域のみでピックアップリストとして機能するように構成してあり、具体的には、本領域の上面シート29表面に、商品のロケーション番号、商品コード、商品名及びお買い上げ数量(梱包数量)などを商品毎に1つのレコード単位を形成するようにピックアップリスト30を形成し、このピックアップリスト30の下側に2つの確認サイン欄31、32を設けてある。なお、本領域の基材シート28には何も表示せず、本領域の上面シート29裏面全面に非感圧接着剤などの剥離不能とする接着剤を付着してあり、本領域における上面シート29と基材シート28は剥離することができないように接着してある。

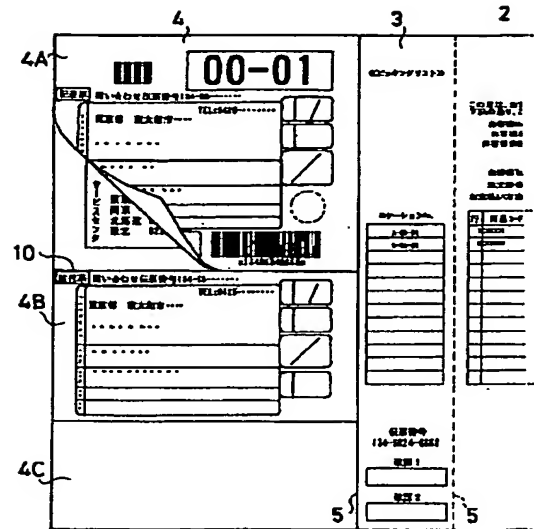
【0038】振込み伝票領域24は、切り離して使用することにより、郵便振込み用の振込み伝票として機能し得る領域であり、少なくとも郵便振込み用振込み伝票の所定内容を備えていればよい。本例の場合には、図5に示すように、郵便振込み用の振込み伝票としても、また、コンビニエンスストア用の振込み伝票としても機能し得るように、郵便振込み及びコンビニエンスストア振込みのどちらでも使用可能な振込取扱票領域24Aと、郵便振込用の払込票兼受領証領域24Bと、コンビニエンスストア振込用の払込受領証領域24Cとの3つの領域から形成してある。なお、各領域の具体的表示内容は、振込方法、コンビニエンスストア系列などに応じて任意に変更可能である。なお、本例の場合、基材シート28として、郵便振込み用の振込み伝票としての所定の紙質及び厚さを備えた素材のシートを用いることにより、本領域を郵便振込み用の振込み伝票として使用できるようにしてある。

【0039】物流用帳票21によれば、物流用帳票1と同様、輪転式印刷機は勿論、通常のプリンタで印刷可能

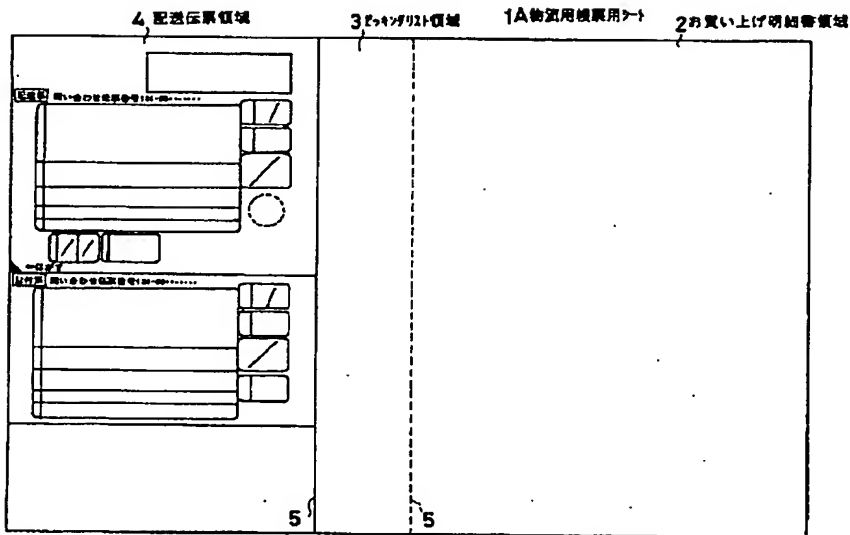
【図2】



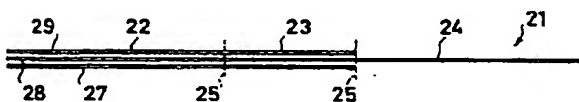
【図3】



【図4】



【図6】



【図7】

[illegible]

フロントページの続き

(72)発明者 鈴木 英男

東京都港区海岸3-15-14 ヤマト・ロジ
スティクス・プロデュース株式会社内

Fターム(参考) 3F022 MM03 MM07 MM11 MM36
3F108 JA02

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☐ FADED TEXT OR DRAWING
- ☒ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.